

■やさしい男達のテーマ 作詞・作曲：南波照間雅彦

・イントロ（ギター）

Em Em/D# Em/D Em/C#

1. 「飲む・打つ・買うは、お勉強」と

Em/C D Em

すべてに手をつけ、腰までズッポリ

Em Em/D# Em/D Em/C#

放蕩野郎が、酔うと必ず

Em/C D Em

「明日の日本はどうなる！」と、わめく

2. 「独身主義」だと言って

高校の時から、同棲をやった

新聞もロクすっぽ、読まなくせして

「今の政治は、めちゃくちゃだ！」と、わめく

G A G C D

3. 誰が悪いのさ？こいつの人生は

この男だけなのか？

G A G C D

踏み外した、階段 一つ

Em Em G D C G C

道に 道に 迷ってしまった

Em Em G D C G C

列に 列に はぐれてしまった

D Em

やさしい男達

・間奏（ビブラフォン）

4. 「俺は、将来、大物政治家になるんだ」と

胸をはっていた、高校のお前

「小さな印刷工場の安月給」に
甘んじている、今のお前

5. 「それを言うな」と、片手で止めて
「今の女を女房する」と、言う
二十歳そこらで、家族持ちになるのかよ
あの頃のお前は、どこへ行っちまったんだよ

6. 空けた酒ビンに写っているよ
残りの人生
また、イヤだね、女房のノロケかよ！
貧乏印刷工でも
マイホームパパさ？
子供を抱けば、顔がほころぶ
ア～ やさしいんだね

7. 誰が悪いのさ？こいつの人生は
この男だけなのか？
踏み外した、階段一つ
道に 道に 迷ってしまった
列に 列に はぐれてしまった
やさしい男達

・間奏（ビブラフォン）

■書始ー77/06/28：曲有。 ◇高校時代の「やさしい男達」の、イメージが元となった詩です。

友人 M は、「〇〇の資格を取る為、頑張っている」と言うが、いっこうに受からない、イヤ受験
さえしていないようだ。酒のみにはよく誘われるし、こいつと飲むと話題が合うので楽しい。
また、こいつから人生のためになる事も、たくさん教えてもらった。
職場で、気立ての良い女の子に好かれているのに「今の給料じゃ、結婚できない」を理由に、
付き合ってもあげない。「やさしい男」なのか「臆病な男」なのかわからないが、私にはイイ奴で
ある事は確かだ。